

# 松下幸之助生誕110年記念展「松下幸之助の道」 東川町産業人写真展「それぞれの道」 好評開催中!!

町では開拓110周年事業の一環として、文化ギャラリーにおいて次のイベントを開催中です。ここではイベントの内容の一部をご紹介します。開催期間が残りわずかとなっていますのでお早めにご観覧ください。

## ●松下幸之助生誕110年記念展「松下幸之助の道」

一代で松下電器産業を

世界的企業にまで成長させ、経営の神様とも言われている松下幸之助氏の生誕110年（2004年11月27日）を記念し、松下氏自らが実践し歩んできた人生を、写真と言葉で紹介いたします。時代は変わっても、その考え、心というものは、極めて大切に基本的なもの。ご観覧いただいたお客様が、それぞれの道で実践し、

明るい未来へ飛躍するた  
めの一助になれば幸いです。

## ●東川町産業人写真展「それぞれの道」

商業・工業・農業・観

光業と東川町の経済を支える様々な産業人。その産業人のそれぞれの道を通ってクロージングアップしました。産業人の仕事にかける情熱と東川町に対する想いを組写真にして紹介し

※東川町産業人写真展は町内在住写真家の奥田實氏、渡辺信夫氏の協力により、東川高校写真部が撮影から展示までを手作りで行ったものです。

場 所／東川町文化ギャラリー  
期 間／11月25日(木)～12月6日(月)  
時 間／午前10時～午後5時  
入館料／町内100円・町外200円

■東川高校写真部が撮影した産業人たち  
【商業】平田康高・久美子(平田こうじ店)／高島郁宏・ゆかり(ポワール・月庵)／長沢義博・陽子(フレンドシップながさわ) 【工業】滝本宣博・憲子(理創夢工房)／岡村定男・博子(南ウッドワーク) 【農業】大坪護・泰栄(農家)／真鍋満・豊子(農家)／佐藤忠士・美津子(農家) 【観光業】春菜秀則・真理子(ロッジ・スタブカウシベ)／水野司・三千恵(ホテル敷島荘)

## ■松下幸之助(松下電器産業創業者)の歩み



- ▶1894年(明治27):11月27日、和歌山県にて8人兄弟の末子として生まれる。
- ▶1904年(明治37):尋常小学校を4年で退学し奉公に出る。
- ▶1918年(大正7):松下電気器具製作所を創立。
- ▶1935年(昭和10):松下電器産業株式会社に改組。
- ▶1946年(昭和21):PHP研究所創設、PHPの研究と運動を始める。雑誌「PHP」創刊。
- ▶1961年(昭和36):会長に就任。
- ▶1980年(昭和55):松下政経塾を開塾。
- ▶1989年(平成元):94歳で永眠。

※PHPとはPeace and Happiness through Prosperity “繁栄によって平和と幸福を”という英語の頭文字をとったものです。



それぞれの道より「東川の産業人たち」



松下幸之助の道より「真々庵を歩く」



谷口 全平氏

11月25日に開催された記念特別講演では、講師に谷口全平氏(PHP総合研究所研究顧問)を招き、「運をひらく発想―松下幸之助に学ぶ」と題して、資金もなく、学問もなく、健康にも身内にも恵まれず、いわば、ないないづくしから事業を起こした松下幸之助(1894―1989)が、なぜ世界的な企業をつくり上げ、経営の神様、商売の神様と呼ばれるようになったのか。幸之助のマイナスをもプラスに変え、運をひらく発想とは何かについて講演をいただき盛会のうちに終了しました。

## 「松下幸之助生誕110年記念特別講演」終了